



思わず 笑顔こぼれる

カラフルなチューリップの世界 見頃を迎えました。

4月に入っても寒さが続き、開花が遅れていたチューリップが、GWに合わせたかのように見頃を迎えました。

175種類27万本のチューリップが、松林の木陰の下で色鮮やかな花を咲かせ、風車のオブジェやたまご型の遊具が点在する光景は、絵画の世界に迷い込んだような印象を感じます。チューリップはエリア（島）ごとに異なったデザインで植栽されており、珍

しい品種を集めた島、原種系の品種を集めた島など、それぞれが持つ特徴をお楽しみいただけます。

他にも4品種のムスカリと2品種のフリチラリアも花を咲かせ、カラフルなチューリップの色をより際立たせています。

松林の下に広がるオンリーワンの花景色をお楽しみください。

2012年4月24日撮影

お問い合わせ先

国営ひたち海浜公園 ひたち公園管理センター
広報宣伝チーム 青木・服部・和光
〒312-0012 茨城県ひたちなか市馬渡字大沼 605-4
TEL：029-265-9001（報道関係者の方は 9004・9005）
FAX：029-265-9339
<http://www.hitachikaihin.go.jp>
“ひたち海浜公園”で検索

「たまごの森」が 「笑顔の森」に

森を巣に、そこで遊ぶ子供たちを卵に見立てて、「巣の中で生まれ育つ卵が健やかに成長して巣立っていく森」をテーマにした「たまごの森」。

春になると、点在する遊具の間に色鮮やかなチューリップが広がり、風車と跳ね橋の下を青紫のムスカリの川が流れる穏やかで優しい風景が現れます。一年の中で、この季節だけの彩り溢れる世界が広がります。

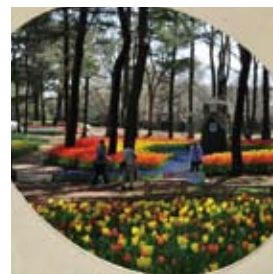
森に入ると目に飛び込んでくるカラフルなチューリップに、思わず笑顔がこぼれます。

今年も、昨年に続いて珍しい品種を植栽しました。個性的な花色や花姿をした品種や、「ライオン丸」「紅ずきん」「白ずきん」「魔法の花火」といった変わった名前前の品種もあります。

島に分けて植栽しているので、風景全体を楽しむだけでなく、それぞれ趣の異なったデザインを間近でご覧いただくことができます。

森を散策すると、チューリップで描いた「ニワトリ」と「ヒヨコ」を見つけることができます。かわいいモチーフは、小さな子供たちに大人気の撮影スポットになっています。

「たまごの森フラワーガーデン」で、27万本のチューリップたちが満面の笑みを浮かべ、暖かな春を謳歌しているかのようです。



百花繚乱

これがチューリップ！？

違う花も植えているのでは？

と思わず疑ってしまうほど、バラエティに富んだ色や形をしたチューリップが咲いています。

カーネーションを思わせるボリュームたっぷりの八重咲き品種や、フリンジ咲きと八重咲きの特徴をあわせ持つ珍しい品種など、不思議な魅力を持ったチューリップが楽しめいただけます。

また、様々な色と品種をミックスした島では、単色では表現出来ない優しい色合いが楽しめます。今年は昨年よりもエリアを拡大して、オレンジ系とピンク系の2つの島を作りました。

これからも、毎年工夫を重ねて、来園される方々に新しい魅力を提供していきます。

